




年間テーマ	砂の探究
探求テーマ	砂遊び

子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外遊びに行くと、必ず一度は砂場で遊ぶほどみんなが大好きな場所。</li> <li>・ごっこ遊び、見立て遊びをしたり、型抜きもできるようになったりと遊び方も広がってきている。</li> </ul>
「問い」を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの気付きを広げていくことができるように言葉かけをする。</li> </ul>
活動をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手で砂の感触や気持ちよさを楽しむことができるようにする。</li> </ul>
環境をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初はおもちゃを用意せず、手で砂の感触を感じることができるようにする。子どもの言葉や発見に応じておもちゃを用意して提案を試みる。</li> </ul>
小グループを構成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発見したり感じたりしたことをどのように表現するのか、また子ども同士でどんな関わりが見られるのか楽しみにしている。</li> </ul>
振り返り	<p>おもちゃをあえて用意せずに砂場遊びをしたことは初めてだったが、より砂の感触や気持ちよさを感じることができたのではないと思う。友達の発見を見て真似してみようとしたところからさらに活動が広がっていき、今後の環境設定のヒントになった。子ども達が大好きな砂場だからこそできることがたくさんあると感じた。</p>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> <li>・両手で砂をすくったり、ぎゅっと握って固めたりする。</li> <li>・ぎゅっと握った砂を持ったまま立ち上がり、「さらさら！」と言って砂が解けていく様子を繰り返し楽しむ。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂に手を押し当てて、手形がつくことに気付く。</li> <li>・「お？お？」と声を出しながら手形をたくさんつけて楽しむ。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・その姿を見て「これでもかけそう！」と玩具棚に向かい、サンドローラーを持ってくる。</li> <li>・サンドローラーで砂に模様をつける。</li> <li>・「みて！」と友達にも知らせ、その様子を見て違う模様のサンドローラーを持ってくる。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士が「たくさん模様がついたね。」と言葉をかけると、「こうすれば消えるよ！」と言って手や足で砂の上をすべらせて模様を消す。「ほら、なくなっちゃたでしょ？」と一面の模様を消してから、また新たに手形や模様をつけて楽しむ。</li> </ul>	